

(別紙4(2))

事業所名 芦屋ケアセンターそよ風

目標達成計画

作成日: 平成22年5月31日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|--------------------------|---------------------------------|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 1 | グループホームとは何かについての理解の薄さ。 | グループホームについて今一度しっかりと理解する。 | グループホームとしての基本を理解してから、芦屋ケアセンターそよ風での独自の理念を作っていく。 | 12ヶ月 |
| 2 | 6~8 | 身体拘束・虐待防止・権利擁護に関する知識が薄い。 | 研修を通じて最低限の知識を付けていく。 | 基本について管理者として再度徹底して理解に努め、それを伝えていくようにする。 | 12ヶ月 |
| 3 | 4 | 平成21年度は2回の実施に終わってしまう。 | 2ヶ月に1度のペースで取り組み、年6回の実施に向けて取り組む。 | 地域の中でのグループホームを作るために、運営推進会議を通じて、地域に発信していき、認知症に対する理解を増やしていく。 | 12ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。